

花巻市総合文化財センター企画展「豊沢川流域のエミシ」

会 期：令和元年 7 月 13 日（土）～9 月 23 日（月・祝）※無休

時 間：午前 9 時から午後 5 時まで（入館受付は午後 4 時 30 分まで）

会 場：花巻市総合文化財センター 企画展示室

（岩手県花巻市大迫町大迫 3-39-1 Tel.0198-29-4567）

料 金：大人 200 円、小中高校生 100 円 ※団体割引有り

古代に北上川西岸の支流・豊沢川流域で生活したエミシ（蝦夷）と呼ばれた人々の暮らしの様子を、図と写真で解説します。また、発掘調査で出土した資料も展示します。

※展示の構成

1 「エミシ」とは

呼称の違い、そのイメージ

2 豊沢川流域のエミシと暮らし

（1）豊沢の地と流域の集落遺跡

（2）暮らす—衣食住のようす

（3）死者を葬る—熊堂古墳群

3 律令国家との交流

（1）エミシと国家の関わり

（2）遠胆沢公一族

（3）稗縫郡の設置と北上川流域での集落増加

4 その後のエミシ

安倍氏の時代へ、地域に残る伝説など

★埋蔵文化財講演会及び展示解説会

企画展の開催に合わせ関連事業として、歴史学・考古学からみた古代蝦夷について、長年研究され優れた知見をお持ちの岩手大学・樋口知志 先生にご講演いただきます。

また、講演会終了後には展示室において総合文化財センター職員によるミニ解説会を開催します。

開催日時：令和元年 8 月 4 日（日） 午後 1 時 30 分～午後 4 時

開催場所：花巻市総合文化財センター体験学習室（定員約 50 名前後）

演 題：「北上盆地の古代蝦夷（エミシ）」

講 師：岩手大学人文社会科学部 教授 樋口知志 氏

※事前の申し込みは不要、講演会及び展示解説会の際の入館料は無料です。

※講演会終了後の展示解説会は、企画展示室にて約 30 分間行います。

（午後 4 時終了予定）